



社会福祉法人喜久寿 SDGs宣言

「地域社会のニーズに応え、福祉サービスの提供を通じて地域に貢献すると共に、自主的な経営基盤の強化に努めます」

「個人の尊厳を第一に、利用者及び家族が満足する福祉サービスの提供に努めます」

「福祉サービスに関する情報を適切に開示し、事業経営の透明性の確保に努めます」という経営理念のもと、

事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、

地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年9月22日

社会福祉法人喜久寿

理事長 菊池 勝義



重点項目(ターゲット2030)

福祉サービスの品質向上

個人の尊厳を第一とし、ご利用者やご家族の皆さまに満足いただける福祉サービスの提供に努めてまいります。皆さまのニーズに合わせ、その人らしい生活や自立を支援し、たのしい時間を創ります。

【主な取り組み】

安全管理・リスクマネジメント体制の構築(委員会の設置、事故・ヒヤリハットの検証等)、利用者や取引先情報の厳正な管理、BCPの策定



地域福祉の推進

地域に根ざした福祉サービスを提供し、安心していつまでも暮らせる地域社会づくりに努めてまいります。地域で協力して地域福祉の推進、福祉課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【主な取り組み】

高齢者福祉サービスの提供、地域防災力の強化(避難所の提供等)、地域のステークホルダーとの連携、地産地消・地元企業との取引促進



職場環境の継続的な改善

多様な人材が働きやすさを実感し、いきいきと働けるよう、従業員の声を収集し、職場環境の改善に取り組めます。一人ひとりが地域社会を支える人材として活躍できるよう、積極的な人材育成を実施します。

【主な取り組み】

健康企業宣言の策定、ハラスメント対応(相談窓口の設置、従業員の意見収集、「ご意見箱」の設置等)、公正な人事評価、職務や役割に応じた研修の実施



環境に配慮した経営

豊かさや環境が両立する社会の実現に向けて、環境に配慮した経営に努めてまいります。事業が与える環境への影響の把握、環境負荷の低減に取り組み、豊かな自然環境を次世代につないでまいります。

【主な取り組み】

再エネ設備の導入(太陽熱・太陽光の活用等)、廃棄物の削減(ペーパータオル使用量の削減等)、水質検査の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。